

協議会名 蓼科観光事業者向け「女性活躍」支援策事業化協議会

様式2

事業名 この先30年続く日本一女性が活躍する観光地域づくり事業

1) 事業目的

子育て中の女性が観光地域で働き始めたり、働き続けにくい蓼科エリアでこの課題解決のために令和2年度モデル事業を実施してきたが、改善しながら継続すべき取組や新規で始める必要性のある取組を見いだせたことから、さらなる蓼科エリアでの就労意欲とキャリア継続意欲を育て、実労働に結び付けていき、「日本一女性が活躍する観光地域」として、住民の更なる理解や就労希望者を増やすことを目的とする

2) 当該地域の課題分析

地域の中で子育て中の女性が働く事への当たり前がまだ浸透していないことや、休日の託児環境が整っていないこと、市街地と山間地域での心的距離により、周辺住民の女性に蓼科エリアを働く場所として選んでもらえていない。また、実際に宿泊施設でどんな女性が働いているのか伝わっていない。現在現場で働く女性と経営層・リーダー層の意識のギャップもあることから女性が働き続けることにまだ壁がある

実施スケジュール

- 事業採択後～協議会ミーティング
- 5月～7月:躍女広場 パンプ打ち合わせ・取材
- 6月:意識調査アンケート作成
- 7月:大人の学びプログラム①
子ども動画制作講座①
意識調査アンケート配布
- 8月:躍女広場 パンプ印刷、展示・掲示物作成
大人の学びプログラム②
子ども動画制作講座②
- 9月:躍女広場 パンプ配布、茅野市民館での展示・掲示・案内・アンケート
YouTube発信
- 10月:イベントでの展示・掲示・トークセッション
- 11月:意識調査アンケート取り纏め
大人の学びのプログラム③
- 1月:大人の学びのプログラム④
- ※休日の託児事業
- 通年 土日祝 7:00～17:00の実施



事業内容 (人材の確保に関する取組)

■子育てママの為の地域と学びのプログラム～座談会&合同募集&休日託児案内【新規】

地域の観光事業に従事している女性が講師となり、観光地域を知り、体験できるプログラムの実施。同時に現職の女性と宿泊業に興味のある女性の座談会を行う。告知チラシの裏面には、周辺宿泊施設の合同募集と休日の託児のお知らせをセットで提示する

■躍女広場事業【継続/改編】

地域の宿泊業を中心に活躍している女性にフォーカスしたリーフレットを作成。採用情報も載せる。茅野市民館や山間地のイベントで掲示・展示・案内

目標

プログラム:参加者:10名×4回/パート2名
躍女広場:掲載件数25件/求人10件/パート2名

事業内容 (人材の定着に関する取組)

■休日の託児【継続/改編】

学童や保育園など行政サービスが休みの土日祝日に「事業者×行政×地域住人」での「子育てシェア拠点」を置き、キャリアの維持と新しい雇用(採用)を生み出す。今年度より早朝シフトの導入

■子ども目線の職場と地域の魅力発信【新規】

子どもの目線で親の地域の職場や魅力を発信することで、地域愛の醸成や将来の担い手の育成を行う。子どもが動画作成をし、YouTubeで発信することで、親の新たな再発見と対外的な観光地域の魅力UPを図る

■働く女性/経営・リーダー層の意識調査【新規】

それぞれの下意識にあるものを調査しギャップを知り、女性活躍の為のハード面・ソフト面を探る

目標

託児:70日開所 延べ人数人数565日(昨対1.5倍)
魅力発信:YouTube再生回数 300回 意識調査:6施設

実施体制図

